



結城農業かわら版



第118号
令和2年2月20日

発行 結城地域農業改良普及センター
TEL 0296-48-0184
FAX 0296-48-2682

結城地域農業改良普及センターHPへアクセス！

結城地域農業経営ステップアップセミナーを開催！

普及センターでは、管内農業者の経営能力向上を目的とした講演会「結城地域農業経営ステップアップセミナー」を開催しています。今年度は、近年、オランダ型の環境制御およびICTの導入により、大幅な技術革新と単収増加が図られている施設園芸について、「稼ぐ！楽する！学ぼう！ハウスの環境制御」と題し、2月7日（金）に八千代町立中央公民館にて、専門家による講演と関連企業展示を行いました。



専門家による講演

まず、講演の部では、（一社）日本施設園芸協会の土屋技術部長に「環境制御を中心とした施設園芸の投資戦略」と題し、環境制御の国内外最新情勢と施設園芸での投資戦略のポイントをご教授頂いたほか、農研機構野菜花き研究部門の安上席研究員に「トマト・キュウリ生産動向と多収生産の為の最新研究」として、国内生産動向と環境制御と収量予測研究の最新情勢について解説して頂きました。

また、関連企業展示では会場内で9社による



関連企業によるブース展示

ブース展示を行い、うち4社の代表企業によるプレゼンテーションを行いました。管内外の生産者および、関係機関約80名が参加し、生産者からは、「ハウス内環境を知る重要性が理解できた」「環境制御をもっと勉強したい」「最新機材を扱う企業との接点が出来てよかった」など、今後に向けて意欲的な声が聞かれるなど盛会のうちに終わることが出来ました。



皆様熱心に聞いていました

結城地域女性農業士会活動紹介～総会及び研修～

農業経営と生活の向上に意欲的に取り組み地域のリーダーとして活躍している女性農業者を、茨城県は「女性農業士」として認定しています。2月6日には、県女性農業士会の総会および研修会が開催されました。総会では令和元年度退任者として、長い間中心メンバーとして活躍された常総市の倉持千鶴子さんが紹介されました。

研修会では結城支部の活動紹介として、山野井会長と人見副会長が、農家の若手女性を対象に開催したカトリア染め教室の内容を発表し、会員らが自分で染めたストールを出席者に実際に見てもらいました。他の支部からカトリア染めを体験したいという声も聴かれ、高い関心が寄せられました。



支部活動発表



茨城県農業青年プロジェクト実績発表会に出場！！



プロジェクト発表を行う江連氏

1月31日、茨城県庁において「令和元年度茨城県農業青年プロジェクト実績発表会」が開催されました。結城市農村青少年クラブの江連修彬氏がプロジェクト発表の部に、農業学園生の船橋英統氏が意見発表の部に結城地域代表として出場しました。

江連氏は「経営者になるためのステップアップ」と題し、就農時から現在に至るまでの自身の経営改善の変遷について発表しました。船橋氏は「就農1年目を振り返って」と題し、自分が感じた農業における雇用の在り方への思いを発表しました。お二人とも自身の経営に対する熱い思いを込めて、堂々と語られていました。

船橋氏は意見発表の部で最優秀賞を獲得し、茨城県代表として今年の夏に行われる関東ブロック大会に出場します。



意見発表を行う船橋氏



イネ縞葉枯病の発生が増えています！

県西地域を中心にイネ縞葉枯病の発生が問題となっており、結城普及センター管内でも発生は増加しています。本病はヒメトビウンカという虫が媒介するウイルス病です。発病後の治療ができないため、ヒメトビウンカの防除が重要な対策となります。

①速やかに「耕起」を行いましょ！

稲収穫後のヒコバエ（再生稲）はヒメトビウンカの生息場所になります。天候不良でまだ耕起を行えていない場合は、条件が整い次第、速やかに耕起を行いましょ！

②畦畔の除草を行いましょ！

畦畔のヒエ、ヨシなどのイネ科雑草もヒメトビウンカの生息場所になっています。今のうちに、畦畔の除草をしておきましょ！

③育苗箱に施用する薬剤は残効の長いものを使用しましょ！

ヒメトビウンカの成虫は6月中旬まで飛来するため、残効の長い箱施用剤を使用するか、本田防除を行いましょ！

④飼料用米も防除を行いましょ！

飼料用米などの抵抗性品種であってもヒメトビウンカの生息場所になるため、キチンと防除を行いましょ！

殺虫剤を使うときの注意

毎回同じ薬剤を使用すると、ヒメトビウンカに抵抗性がついてしまいます。

作用する仕組み（IRACコード）の違う薬剤を使うことを心がけてください！

次作に向けて、防除を徹底しましょ！

やさいメモ 野菜のちょっとした豆知識～レタス～

地中海沿岸から中近東にかけて分布する野生種から生まれたキク科の植物です。玉のように結球する「玉レタス」、結球しない「リーフレタス」、細長く立つタイプの「コスレタス」、そしてアスパラガスの様な「ステムレタス」の4種に分けられます。

レタスはナトリウムを排出させる働きのあるカリウムや、造血作用のある葉酸も豊富に含んでいます。

サラダはもちろんのこと、炒めたりスープにしても美味しく食べられます。



編集後記



年が明けたかと思っていたら、もう2月も終わり。4月に赴任してからあっという間に1年がたとうとしていきます。この1年間は地域の農業に触れるたびに新しい発見があり、充実の日々でした。これからも地域農業に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。（小沼）